

## 【2021年度 キャリア委員会 事業計画】

### キャリア委員会

委員長校：関西学院大学

副委員長校：関西福祉大学、甲南女子大学、神戸国際大学

委員校：芦屋大学、関西国際大学、甲南大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、聖和短期大学、園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫県立大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、流通科学大学

#### <目的>

兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟するコンソーシアムとして、グローバル、ローカルに活躍する人材育成を目指した事業を、県内企業、行政、加盟校キャリアセンターと共に展開する。

#### <内容>

1. 大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト  
「若者の地元密着のための就職支援事業」
2. 「県内企業の情報発信の強化」
3. 「地域産業のニーズ調査」
4. 「留学生支援プログラム(ひょうご留学生インターンシップ)」
5. 県内企業海外事業展開に係る留学生活用事業  
「プラットフォームを活用した留学生の日本・兵庫県内での就職促進事業」
6. 地域企業経営者による実践的講座の提供  
「経営者による職業観形成プログラム」

#### <期待される効果>

1. 地域創生の推進にあたり県外への人口流出を抑制するためには、県内企業への就職を一層促進し、大学キャリアセンターや学生への県内企業への理解促進に向けた取り組みを展開することで、学生のふるさと意識の醸成が期待される。
2. 地域の活性化のためのUJIターン就職の促進が期待される。
3. 地域産業ニーズに対応した人材育成が期待できる。
4. 各加盟校単独では実施が困難と思われる留学生に特化したインターンシップの機会を提供することで、留学生の県内企業等への就職意欲の向上が期待される。
5. 大学、行政、企業とが連携し、新たなネットワークを構築することでの受入環境づくりの促進と、卒業後の県内企業への就職の動機づけになることが期待される。
6. 学生たちが経営者層から直接理念や思いを聞き、実社会を学ぶことで、キャリア観の形成を促し、正規課程内外における学修動機の強化を図ることができる。

	実施プログラム名称	予算額
①	大学連携組織を活用した 県内大学生の地元就職促進プロジェクト 「若者の地元密着のための就職支援事業」	5,936,000円 * 受託事業収入
②	「県内企業の情報発信の強化」	0円
③	「地域産業のニーズ調査」	0円
④	「留学生支援プログラム(ひょうご留学生インターンシップ)」	400,000円
⑤	県内企業海外事業展開に係る留学生活用事業 「プラットフォームを活用した 留学生の日本・兵庫県内での就職促進事業」	11,498,000円 * 受託事業収入
⑥	地域企業経営者による実践的講座の提供 「経営者による職業観形成プログラム」	0円

※事業計画実施の際は、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止のため、イベントの内容・方法の変更などについて、状況に応じて委託元の兵庫県とも協議のうえ実施する。

## 【2021年度 キャリア委員会 事業計画①】

<b>課題</b>	地域の活性化のための県内企業就職率の向上			
<b>達成目標</b>	県内企業就職率: 33.0%(2021年度)			
<b>課題を解決する取組概要</b>	<p>&lt;若者の地元密着のための就職支援事業&gt;          兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者で、約2万人いる県内大学卒業者のうちの『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。この県内企業就職率を引き上げ、若者の県内定着を推進することで、地域の活性化を実現する。</p>			
<b>活動指標</b>	各取組への参加学生・教職員数:2017(平成29)年度実績をベースに毎年5%増 参加学生数:683名 教職員数:2021年度 87名(2021年度)			
<b>内容 (計画)</b>	<p>【兵庫県企画県民部管理局大学室 受託事業 「大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト」】</p> <p>I、大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <p>1)キャリアセンター対象の合同企業説明会 2022年3月予定 中小企業家同友会と連携の上、キャリアセンター職員向けの合同企業説明会を開催</p> <p>2)企業とキャリアセンターとの意見交換会(計4回) 大学が目指す人材育成像、企業が求める人材像について、キャリアセンターと県内企業が意見交換を行う。 ①2021年4月22日(協業:神戸新聞社) ②2021年11月予定(協業:神戸商工会議所) ③2021年10~2021年2月頃(協業:淡路商工会議所) ④2022年2月予定(協業:丹波県民局)</p> <p>3)県内企業魅力発見バスツアー(計5回) 中小企業の姿を現場で体験する見学ツアーを開催(工場見学、若手社員との懇談等) ①②2021年9月頃(淡路方面) ③④2021年9月頃(但馬方面) ⑤2021年10月頃(播磨方面) * 加盟校学生と共同企画予定 * 動画作成も新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況に応じ検討予定</p> <p>II、大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <p>1)経営者による職業観形成プログラム(計2回) 県内中小企業の経営者が、地域に根差した先進的・実践的な自社の取組や課題解決事例等、直接学生に講話し、学生の地元意識の高揚を図る。 ①2021年9月~11月予定:ものづくり企業経営者に聞く~これからの時代の生き方を考える ②2021年11月~2022年1月予定:経営者人事のパネルディスカッション</p> <p>2)若手社員による学生啓発プログラム(計4回) ①2021年4月22日:兵庫の企業セレクション ②2021年7月~11月予定:産官学連携によるリーダーシップ育成講座 ③2022年1月予定:合同模擬グループディスカッション ④2022年1月予定:面接大作戦</p>			
<b>新しい試み等 (事業計画に記載)</b>				
<b>事業収支</b>	収入	支出	収支	備考
	5,936,000円		5,936,000円	
<b>自己評価</b>	<p>【対到達目標】</p> <p>【対継続性】</p> <p>(各事業委員会にて、4段階評価と検証結果(問題点、課題、改善点、改善内容、など、を記載)</p>			
<p>■自己評価基準 (対到達目標)</p> <p>4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った</p>	<p>■自己評価基準 (対継続性)</p> <p>4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき</p>			
<b>理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)</b>	(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)			

## 【2021年度 キャリア委員会 事業計画②】

課題	地域の活性化のためのUJIターン就職の促進			
達成目標	情報公開する企業数:100社(2021年度)			
課題を解決する 取組概要	<p>&lt;県内企業の情報発信の強化&gt;          ひょうご産官学連携協議会に参画している地域の産業界の協力を得て県内企業情報を収集し、大学プラットフォーム(大学コンソーシアムひょうご神戸)HPにおいて公表し、兵庫県のUJI ターンの職業紹介等のHP との連携を図る。</p>			
活動指標	情報公開する企業数:15社(2021年度)			
内容 (計画)	<p>「地元で働こう! 兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開。          《掲載内容》業種、資本金、売上高、従業員数、本社所在地、事業内容、経営方針、特色・強み、採用情報(企業HPへリンク)          ※兵庫県内協力企業111社掲載中(2021年3月現在)</p> <p>※昨年同様、キャリア委員校と連携して2021年度新規企業掲載準備を行い、キャリア委員校キャリアセンターに本年度分推薦依頼・委員会での審議を経て、本年度追加掲載企業を決定する予定。</p>			
新しい試み等 (事業計画に記載)				
事業収支	収入	支出	収支	備考
	0円		0円	

自己評価	【対到達目標】	【対継続性】
	(各事業委員会にて、4段階評価と検証結果(問題点、課題、改善点、改善内容、など、を記載)	

■自己評価基準  
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
- 3:当初計画を達成
- 2:当初計画をやや下回った
- 1:当初計画を下回った

■自己評価基準  
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
- 3:本プログラムは継続しても良い
- 2:本プログラムの継続には改善が必要
- 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの 改善提案 (次年度事業計画 に反映)	(企画運営委員会で作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)
------------------------------------	---

## 【2021年度 キャリア委員会 事業計画③】

課題	地域産業ニーズに対応した人材育成			
達成目標	地域産業ニーズをまとめた資料をHPで閲覧、もしくは資料配布を受けた学生数：10,000名(2021年度までののべ数)			
課題を解決する取組概要	<p>&lt;地域産業のニーズ調査&gt;          ひょうご産官学連携協議会に参画している地域の産業界の協力を得て、県内企業が求める人材、大学において習得すべき知識・技能についての情報を収集し、大学プラットフォーム(大学コンソーシアムひょうご神戸)HPにおいて公表するとともに、大学、企業との情報共有の場を設ける。</p>			
活動指標	産業界と大学キャリア担当者の情報交換会の開催：4回(2021年度) 地域産業ニーズをまとめた資料の作成・配布：3000名(2021年度)			
内容 (計画)	<p>&lt;活動指標&gt; 2021年度6回</p> <p>①企業の人材確保状況(面接数、内定数、採用数等)や、求める人材像や、大学において習得すべき知識・技能について行った調査結果を分析し、HP公開を行う。          ②公開内容について、各プログラム参加学生に資料として配布する。          ③公開内容に基づいて、大学、企業との情報共有の場として年4回情報交換会を開催する。          * 2020年度までの配布実績29,023名</p>			
新しい試み等 (事業計画に記載)				
事業収支	収入	支出	収支	備考
	0円		0円	
自己評価	【対到達目標】		【対継続性】	
	(各事業委員会にて、4段階評価と検証結果(問題点、課題、改善点、改善内容、などを記載)			
■自己評価基準 (対到達目標)	4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った	■自己評価基準 (対継続性)	4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき	
理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)	(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)			

## 【2021年度 キャリア委員会 事業計画④】

課題	“ひょうご神戸”の国際性を活かしたグローバル人材育成																			
達成目標	本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中に2回測定)																			
課題を解決する取組概要	<p>&lt;留学生支援プログラム(ひょうご留学生インターンシップ)&gt;          個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。</p>																			
活動指標	参加者数：10大学・35名以上(最大40名)/年 受入企業・団体等数：20企業・団体以上/年																			
内容 (計画)	<p><b>留学生支援プログラム(ひょうご留学生インターンシップ)</b>          個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。          参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業・団体等を決定する。</p> <p><b>【プログラムスケジュール】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>・日本語能力試験N1①②③</td> <td>6月5日(土)*オンライン開催</td> </tr> <tr> <td>・推薦学生ガイダンス</td> <td>6月9日(水)*オンライン開催</td> </tr> <tr> <td>・推薦学生と企業の交流会</td> <td>6月12日(土)*オンライン開催</td> </tr> <tr> <td>・事前面談</td> <td>6月17日(木)～19日(土)*オンライン開催</td> </tr> <tr> <td>・オリエンテーション・事前研修</td> <td>6月26日(土)*オンライン開催</td> </tr> <tr> <td>・事前訪問</td> <td>7月中旬～9月上旬</td> </tr> <tr> <td>・企業・団体実習期間</td> <td>8月2日(月)～9月17日(金)頃</td> </tr> <tr> <td>・事後研修・報告会・修了交流会</td> <td>9月18日(土)、予備日：9月19日(日)</td> </tr> </table> <p>*開催形式については、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況に応じ検討予定</p>				・日本語能力試験N1①②③	6月5日(土)*オンライン開催	・推薦学生ガイダンス	6月9日(水)*オンライン開催	・推薦学生と企業の交流会	6月12日(土)*オンライン開催	・事前面談	6月17日(木)～19日(土)*オンライン開催	・オリエンテーション・事前研修	6月26日(土)*オンライン開催	・事前訪問	7月中旬～9月上旬	・企業・団体実習期間	8月2日(月)～9月17日(金)頃	・事後研修・報告会・修了交流会	9月18日(土)、予備日：9月19日(日)
・日本語能力試験N1①②③	6月5日(土)*オンライン開催																			
・推薦学生ガイダンス	6月9日(水)*オンライン開催																			
・推薦学生と企業の交流会	6月12日(土)*オンライン開催																			
・事前面談	6月17日(木)～19日(土)*オンライン開催																			
・オリエンテーション・事前研修	6月26日(土)*オンライン開催																			
・事前訪問	7月中旬～9月上旬																			
・企業・団体実習期間	8月2日(月)～9月17日(金)頃																			
・事後研修・報告会・修了交流会	9月18日(土)、予備日：9月19日(日)																			
新しい試み等 (事業計画に記載)																				
事業収支	収入	支出	収支	備考																
	400,000円		400,000円																	
自己評価	【対到達目標】		【対継続性】																	
	(各事業委員会にて、4段階評価と検証結果(問題点、課題、改善点、改善内容、など、を記載))																			
■自己評価基準 (対到達目標)	4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った		■自己評価基準 (対継続性)	4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき																
理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)	(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)																			

【2021年度 キャリア委員会 事業計画⑤】

課題	“ひょうご神戸”の国際性を活かしたグローバル人材育成			
達成目標	本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合： 参加学生の80%以上(期間中に2回測定)			
課題を解決する取組概要	＜プラットフォームを活用した留学生の日本・兵庫県内での就職促進事業＞ 大学、行政、企業が連携し、新たなネットワークを構築することでの 受入環境づくりの促進と、卒業後の県内企業への就職の動機付けを図る。			
活動指標	参加留学生：100名以上／年			
内容 (計画)	<p>【兵庫県産業労働部国際局国際交流課 受託事業「県内企業海外事業展開に係る留学生生活用事業」】 ＜活動指標＞参加留学生100名以上/年</p> <p>1) 留学生向け・合同企業説明会(2021年6月23日・24日)＊オンライン開催 留学生と県内企業とのマッチングを行う企業説明会・就職セミナー等を開催する。</p> <p>2) 日本語能力試験N1集中講座(計3回) ①②③2021年6月5日(土) ＊オンライン開催 外国人留学生の県内企業への就職を支援のため、日本語能力試験N1取得を目指した集中講座を実施する。</p> <p>3) ビジネス日本語講座(計4回) 兵庫県内で就職を希望する外国人留学生を対象に、ビジネス会話・文章の作成等の講座を実施する。 ①2021年5月 留学生対象ガイダンス1(就職活動スタートセミナー)＊オンラインで実施。 ②2021年6月9日 インターンシップ修了生との懇談会＊オンラインで実施。 ③2021年6月26日 ビジネスマナー研修＊オンラインで実施。 ④2021年7月 就活セミナー(同国出身の先輩に経験を聞こう)＊オンラインで実施。</p> <p>4) 就職活動Q&amp;A講座(計4回) 日本企業で活躍する外国籍社員や人事担当者に講師として登壇いただき、日本で働く意義等を考える。 ①2021年6月9日 インターンシップガイダンス＊オンラインで実施。 ②2021年6月12日 推薦学生と企業の交流会＊オンラインで実施。 ③2021年6月 留学生対象ガイダンス2(模擬面接・エントリーシート講座)＊オンラインで実施。 ④2021年9月18日 インターンシップ報告会</p> <p>5) 県内先端産業・科学技術施設及び企業見学会(2021年9月予定)＊動画作成も状況に応じて検討 留学生に県内の先端・科学技術について理解を深めてもらい、県内の魅力発見につなげる。</p> <p>6) 但馬方面企業見学バスツアー(2021年9月予定) 兵庫県北部に位置する豊岡・但馬地方に訪問し、この地域ならではの産業・企業を学ぶことで 若者に対する地方創生の理解・強化につながる。＊動画作成も状況に応じて検討</p> <p>7) グローバル人材育成セミナー(2021年7月～12月予定) 外資系企業の魅力、日本の老舗企業の魅力を多角的に学べる機会をセミナーを開催して提供する。</p> <p>8) 大学と企業との意見交換会(2021年6～10月予定) 留学生の送り手側の大学就職支援部門や国際交流部門 受け手側の企業人事部門との間で情報交換を行う。</p> <p>※「ひょうご留学生インターンシップ(キャリア委員会事業)」も国際交流課受託事業となります。</p>			
新しい試み等 (事業計画に記載)				
事業収支	収入	支出	収支	備考
	11,498,000円		11,498,000円	

自己評価	【対到達目標】	【対継続性】
	(各事業委員会にて、4段階評価と検証結果(問題点、課題、改善点、改善内容、など、を記載))	

■自己評価基準  
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成  
3:当初計画を達成  
2:当初計画をやや下回った  
1:当初計画を下回った

■自己評価基準  
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき  
3:本プログラムは継続しても良い  
2:本プログラムの継続には改善が必要  
1:本プログラムは中止すべき

理事会からの 改善提案 (次年度事業計画 に反映)	(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)
------------------------------------	---

【2021年度 キャリア委員会 事業計画⑥】

課題	地域企業経営者による実践的講座の提供			
達成目標	プログラム参加学生数:300名(2021年度)までののべ数)			
課題を解決する取組概要	<p>&lt;経営者による職業観形成プログラム&gt;          ひょうご産官学連携協議会に参画している地域の産業界の協力を得て、企業経営者を講師として講座を開講する。経営者の理念や思いをお聞きし、実社会を学ぶ。ICTを活用した教育の推進も検討する。</p>			
活動指標	地域の企業経営者によるセミナーの開催 2回(2021年度)			
内容 (計画)	<p>経営者による職業観形成プログラム(計2回)          県内中小企業の経営者が、地域に根差した先進的・実践的な自社の取組や課題解決事例等、直接学生に講話し、学生の地元意識の高揚を図る。          ①2021年9月～11月予定:ものづくり企業経営者に聞く          ②2021年11月～2022年2月予定:経営者人事のパネルディスカッション</p> <p>* 2020年度までの参加学生実績 591名          * セミナー実施回数 13回</p>			
新しい試み等 (事業計画に記載)				
事業収支	収入	支出	収支	備考
	0円		0円	

自己評価	【対到達目標】	【対継続性】
	(各事業委員会にて、4段階評価と検証結果(問題点、課題、改善点、改善内容、など、を記載)	

■自己評価基準  
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
- 3:当初計画を達成
- 2:当初計画をやや下回った
- 1:当初計画を下回った

■自己評価基準  
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
- 3:本プログラムは継続しても良い
- 2:本プログラムの継続には改善が必要
- 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)	(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)
----------------------------	---